

「ASTONE通信」

第147号

2020年6月21日発行



担当：関岡 勝彦



「マイバッグ運動」

～レジ袋は有料化！エコバッグ携帯は外出時のマストアイテムに～

先進国としてはエコ対策に遅れをとっている日本ですが、2020年7月からスーパーやコンビニで使うレジ袋を有料化することが決定しています。

レジ袋は、丈夫で軽く使い捨てることのできる便利なものですが、CO2の削減、石油資源の節約・海洋汚染を防ぐためには「使わない」ことでその生産レベルを下げていかななくてはなりません。レジ袋をいきなり廃止には出来ないため、有料化という手段が取られているにすぎないのです。

～エコバッグを携帯する「マイバッグ運動」が当たり前の時代に～

これからのライフスタイルは、目先の便利さよりも「地球環境の未来のために選択する」がトレンドになりそうです。

男女・年齢を問わず、常にエコバッグを携帯するスタイルが定着する日はそう遠くなさそうです。

～レジ袋有料化で人々の考え方にも変化が！～

手軽に使える耐久性もあるプラスチックは、安価なために包装や梱包、使い捨ての容器などに広く使われています。

その代表ともいえるレジ袋は国内で年間およそ400億枚流通しているとも言われており、一人当たり1日約1枚のペースで消費されている計算です。

正しく廃棄されなかったレジ袋などのプラスチックごみは、やがて海に流出して環境を汚染します。

すでにレジ袋はイギリスでは有料化、フランスでは使用禁止となっており、日本でも2020年に有料化となります。

レジ袋を使わずにエコバッグを携帯するスタイルが日常生活に定着していくことは、もはや必須です。

レジ袋有料化を受けて、マストアイテムとなるエコバッグはノベルティとしても非常に喜ばれるアイテムです。

すぐに持ち歩いてもらえるため、企業ポリシーやブランドイメージを多くの人に伝える絶好の機会とも言えます。

環境問題に注目が集まる今だからこそ、エコバッグを展開する企業のイメージはぐっと上がります。

毎年この時期に「ASTONE通信」と一緒に同封させてもらっていました「花火大会 開催予定表」

ですが、皆さまご存じのとおり今年の夏まつりはほとんどの地域で中止となりその影響で

花火大会もほとんど中止となってしまいました。

その関係で今年は「花火大会 開催予定表」を

作成および同封させていただく事ができなくなりました。



楽しみにしていただいていた方には大変申し訳ございませんが、又来年こそは花火大会も各地で

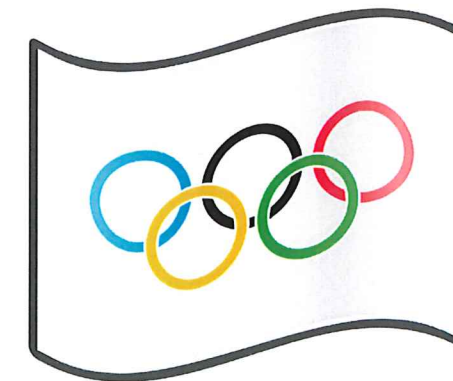
開催され「花火大会 開催予定表」を皆さまのお手元にお届けできる事を楽しみにしております

のでどうぞご了承下さいm(__)m

又、同じくオリンピックも今年の夏から来年の夏に延期されましたが、

来年の夏はオリンピックや夏まつりで

日本全体が盛り上がるといいですね(^_-)-☆



* 「今月の名言」・・・行き詰まった時こそ好機への最も良いチャンスである。